

5 木流し工（1/6）

（１）雑木（5.5 m）と、留杭（0.9 m）を、天端の上に運ぶ。

（２）2.3 mに切った藁縄を2本用いて、土のう5袋の十字掛けを行う。



↓土のうをひっくり返す。



5 木流し工 (2 / 6)

表側の藁縄と
裏側の藁縄を
引っ張る



表側の藁縄を→の
方向に引っ張る



裏側の藁縄
で輪っかを作
る



表側の藁縄を裏側の
藁縄で作った輪っか
の中に、通す



表側の藁縄を裏側
の藁縄で作った輪っ
かの中に、通す

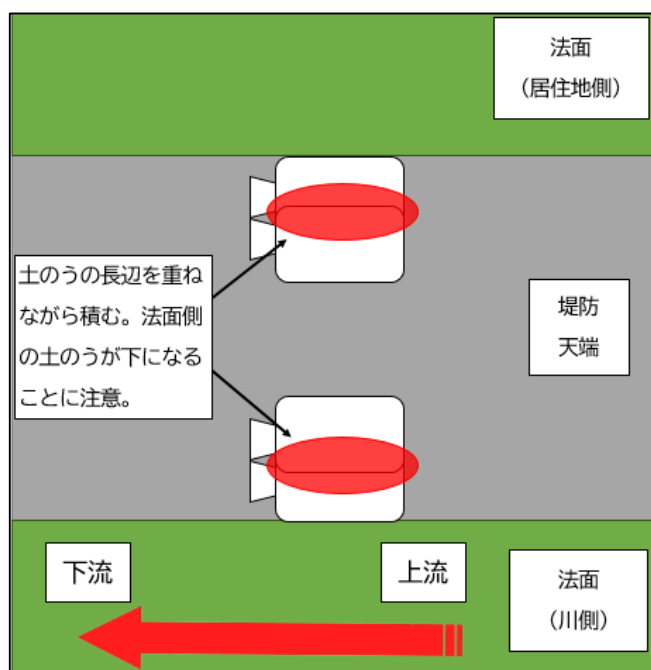


両方とも引っ張って十
字掛け完成

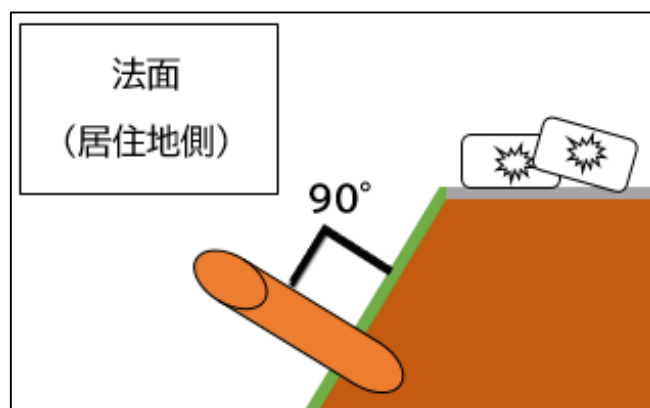


5 木流し工（3/6）

（3）天端を保護するために、土のうを4袋を設置する。

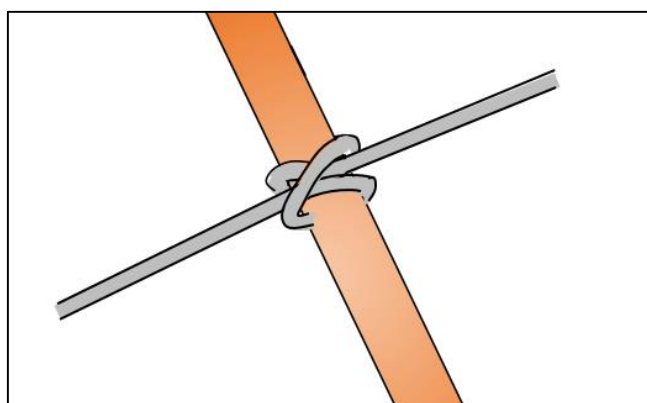
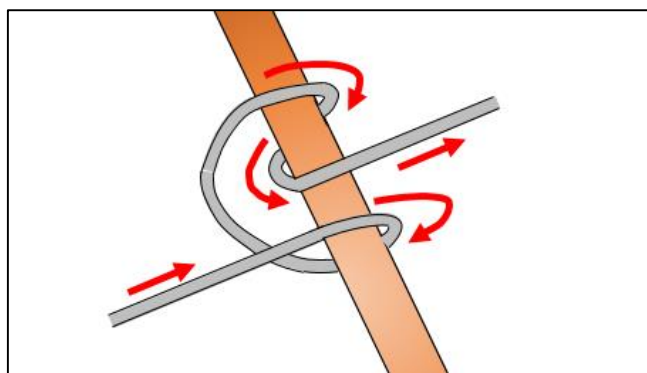


（4）堤防の居住地側法面に対して、垂直に留杭（0.9 m）を垂直に打ち込む。



（5）雑木に藁縄を用いて、カミククシ結び（カマサゲ）で結束する。

余った藁縄の両端の長さを揃えること。

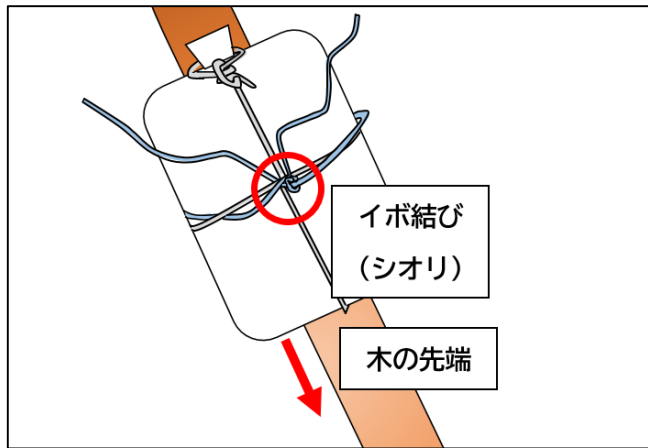


5 木流し工（4/6）

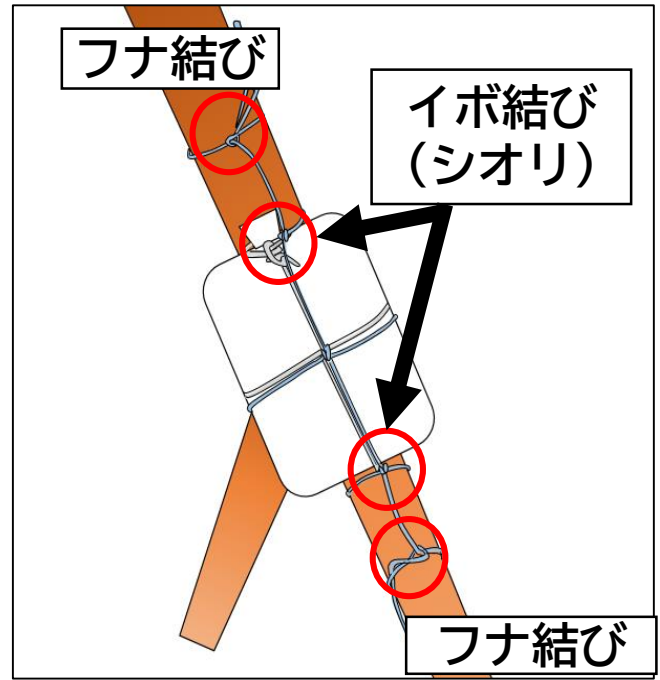
（6）雑木の上に、十字掛けした土のうを乗せる。

土のうの底が、木の先端に向くように、合計5つの土のうを乗せる。

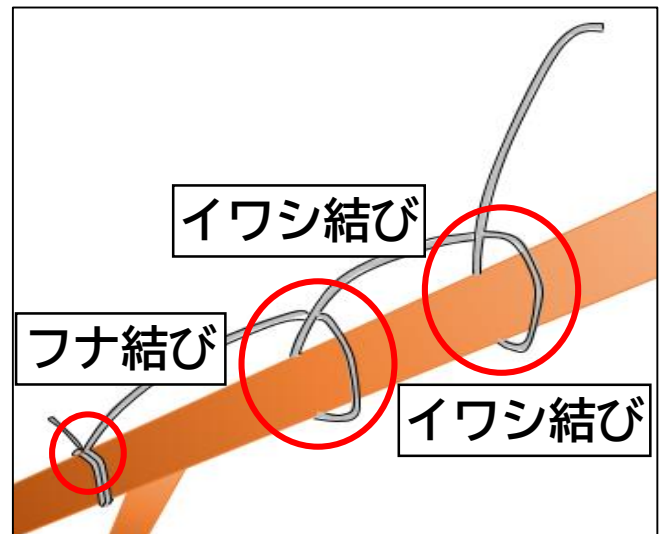
藁縄の両端を土のうの上で、イボ結び（シオリ）で結束する。



（7）藁縄の両端を木の上下方向に、木の幹を回して、イボ結び（シオリ）、最後にフナ結びで結束する。

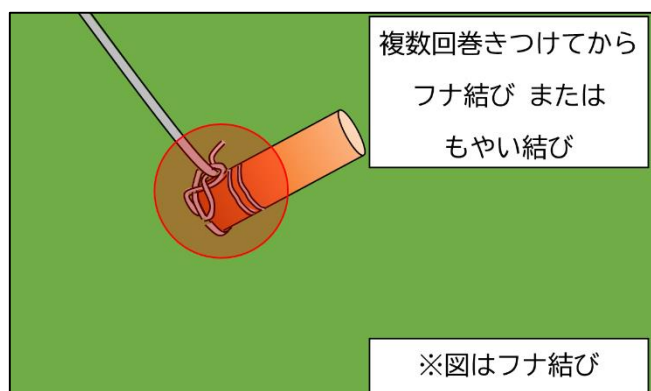


（8）雑木とクレモナロープ（雑木固定用・7.5 m）を結束する。



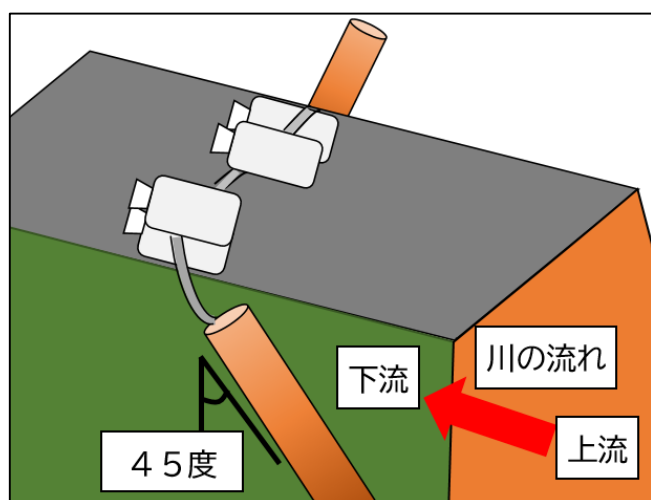
5 木流し工（ 5 / 6 ）

（ 9 ） 雑木を、留杭に複数回巻きつけてからフナ結び または もやい結びで結束する。

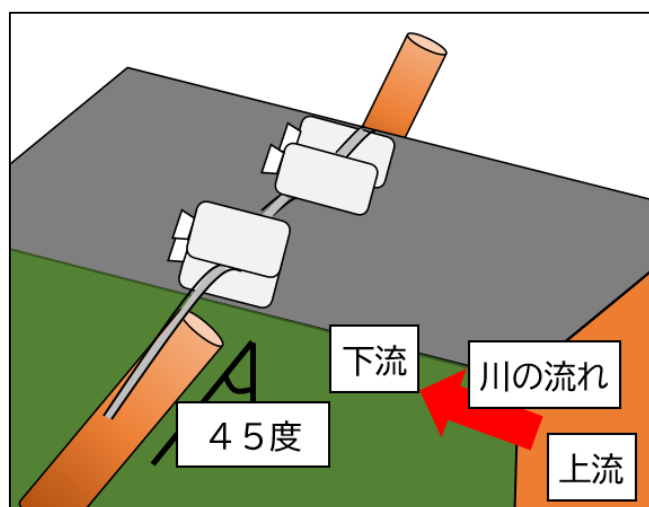


（ 1 0 ） 雑木を 4 5 度の角度で投げ入れ、流れを利用して固定する場所を調整する。

投げ入れる際は、クレモナロープ（命綱用・10m）を身体にもやい結びで巻き付け、青ビブスを着用すること。



（ 1 1 ） 流れを利用しながら調整を行う。最終的に 4 5 度傾けるとよい。



5 木流し工 (6 / 6)



5 木流し工

資材（1組あたり）						
土のう (線入り)	雑木 (5.5 m)	留杭 (0.9 m)	藁縄	クレモナロープ (雑木固定用・7.5 m)	クレモナロープ (命綱用・10 m)	青ビブス
9 袋	1 本	1 本	1 玉	1 本	1 本	1 着
器材						
掛矢		鎌		ノコギリ		
1 個		1 個		1 個		